

令和7(2025)年 No.1307

2月1日

広報 いせはら

Public Relations Paper

ISEHARA

主な記事

- ② 市県民税・所得税に関する申告はお早めに
- ⑤ カメラで切り取る伊勢原の魅力
- ⑧ はたちのつどいフォトギャラリー

豆まきだけじゃない、 節分の楽しみ方

節分の日に食べる「節分そば」を知っていますか。聞き慣れない言葉かもしませんが、旧暦の新年（立春）をお祝いするものとして以前は全国各地で食べられていましたと言われており、現在の年越しそばのように、おめでたい節目として「厄落とし」や「長寿祈願」の意味が込められています。

担当 広報戦略課 94-4864

伊勢原蕎麦打ち俱楽部

伊勢原蕎麦打ち俱楽部は、そば打ち技術の研さんと、そば打ち文化の普及・促進、何よりもそばを通じて人生を楽しもうという趣旨のもと活動しています。

市内では道灌まつりや、緑花まつりなどのイベント出展のほか、伊勢原市・秦野市・平塚市でそば打ち体験会を開催し、食育や地域コミュニケーションの推進を図っています。

伊勢原蕎麦打ち俱楽部の協力で大田公民館で行われた「そば打ち体験入門教室」

発行／伊勢原市 編集／広報戦略課 〒259-1188 伊勢原市田中348番地 0463-94-4711(代) FAX 0463-93-2689